

企画展

「エドワード・ゴリーの優雅な秘密」

12月2日[土]—2018年2月5日[月]

島根県立石見美術館

(島根県芸術文化センター「グラントワ」内)

不思議な世界観とモノクロームの緻密な線描で、世界中に熱狂的なファンをもつエドワード・ゴリー (Edward Gorey, 1925-2000)。日本では、異色の作家として知られており、『うろんな客』や『不幸な子供』などの絵本が次々と邦訳され、人気が高まっています。

不気味でナンセンス、そして優雅なユーモア。ゴリー作品の魅力に多くの人が虜になっています。しかし、邦訳されている絵本は、ゴリーというアーティストのほんの一面に過ぎません。

本展は、ゴリーの没後、エドワード・ゴリー公益信託とブランディーワイン・リバー美術館によって準備され、アメリカ各地を巡回した原画展を初めて日本で展示するものです。さらに、ゴリーの愛好家として多くの作品を収集されている個人コレクターのコレクションを加え、貴重な原画・書籍・資料など約350点を展示し、ゴリーの多彩な制作活動にみる、謎に満ちた優雅な秘密に迫ります。



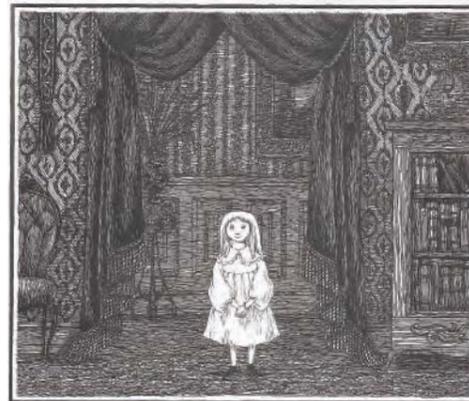
1

みどころ1 モノクロームの緻密な線描

ゴリーの原画は、細密な線によって描かれています。その独特の陰影のある世界は、多読家で博学だったゴリーの知識がベースになっています。

みどころ2 奇妙で愛らしい生きものたち

『うろんな客』に登場する、とがった鼻先の二足歩行の生きものや、鳥のような、人のようなかたちの「フィグバッシュ」など、動物好きだったゴリーが描く現実には存在しない生きものたち。それらは、奇妙で、時にミステリアスでありながら、愛らしいものとして描かれています。



2

みどころ3 解かれない謎 (秘密)

作品の中では謎が明かされないこともしばしば。だからこそ、読み手の想像が広がり、その世界の虜になっていきます。



3

図版キャプション

1.『うろんな客』原画 1957年 2.『不幸な子供』原画 1961年 3.『輝ける鼻のどんぐり』原画 1969年
4.《空飛ぶ猫のいる自画像》制作年不詳 すべて© 2010 The Edward Gorey Charitable Trust / 所蔵

※作品画像使用の際はキャプションとコピーライトの記載をお願いします。



4

エドワード・ゴリー

絵本作家、イラストレーター。1925年、アメリカ、シカゴ生まれ。ハーバード大学フランス文学科卒業後、ペーパーバックを出版するダブルディ社のブックデザイナーとして、挿絵、ブックデザインを手掛ける。62年、自身の著作を発行する「ファントッド・プレス」を立ち上げ独立。絵本に加え、ミュージカルやバレエなどの舞台芸術、テレビ番組のオープニング・アニメを手掛けるなどその活動は多岐にわたる。ニューヨーク・シティ・バレエ団の公演にほぼ欠かさず通うバレエファン。また、愛猫家としても有名で、飼い猫には好きだった『源氏物語』の登場人物から名前をつけたことも。晩年はニューヨークを離れ、ボストン近郊のケープ・コッドに移住、6匹の猫たちと暮らす。2000年4月15日、心臓発作のため死去。享年75歳。邸宅は「エドワード・ゴリー・ハウス」として、ゴリーの身の回りの品や資料を展示するミュージアムとなる。

関連プログラム

講演会 「エドワード・ゴリーを見る / 読む / 訳す楽しみ」

エドワード・ゴリーの著作の邦訳を手掛けている翻訳家、柴田元幸氏による講演会
日時：12月3日(日) 14:00～15:30 講師：柴田元幸 (アメリカ文学研究者、翻訳家)
会場：グラントワ 多目的ギャラリー
定員：当日先着80名 聴講無料 / 申込不要 ※整理券は講演会当日10時～総合カウンターにて配布

ミュージア Vol.4 「エドワード・ゴリーを踊る」

ゴリーの作品に着想を得て制作されたオリジナルの新作パフォーマンスを上演
日時：12月9日(土) 開演15:00(開場14:30) 出演：田中美礼(演出、バレエ)他
会場：グラントワ 大ホール
定員：当日先着150名 入場無料 ※企画展観覧券またはミュージアムパスポートが必要 ※整理券配布予定

スペシャルギャラリートーク

12月16日(土) 14:00～(約40分) 講師：濱中利信(本展出品者)
会場：展示室D 参加無料 ※企画展観覧券またはミュージアムパスポートが必要

ワークショップ「手紙を贈る。封筒で遊ぶ。」(絵封筒教室)

1月13日(土) 13:30～15:30 講師：井村恵美(日本郵政博物館資料センター 主席学芸員)
会場：講義室 対象：小学生以上(小学校3年以下は保護者同伴) 定員：先着20名 参加無料 / 要申込

- 【主催】 島根県立石見美術館、しまね文化振興財団、日本海テレビ、中国新聞社
- 【協力】 Edward Gorey Charitable Trust / Brandywine River Museum / 株式会社河出書房新社
- 【後援】 日本国際児童図書評議会 (JBBY)、芸術文化とふれあう協議会
- 【企画協力】 株式会社イデッフ
- 【開館時間】 10:00～18:30 (入館は18:00まで)
- 【休館日】 毎週火曜日(1月2日は開館)、12月28日～1月1日
- 【観覧料】 [企画展] 一般1,000(800)円、大学生600(450)円、小中高生300(250)円
[企画展・コレクション展セット] 一般1,150(920)円、大学生700(530)円、小中高生300(250)円※()内は、20名以上の団体料金
[前売券] 企画・コレクション展セット900円

【問合せ先】

〒698-0022 島根県益田市有明町5-15 島根県芸術文化センター「グラントワ」内 島根県立石見美術館
TEL0856-31-1860 FAX0856-31-1884 <http://www.grandtoit.jp>
担当：坂根(さかね/広報)、村川(むらかわ/広報)、南目(なんもく/学芸)、廣田(ひろた/学芸)